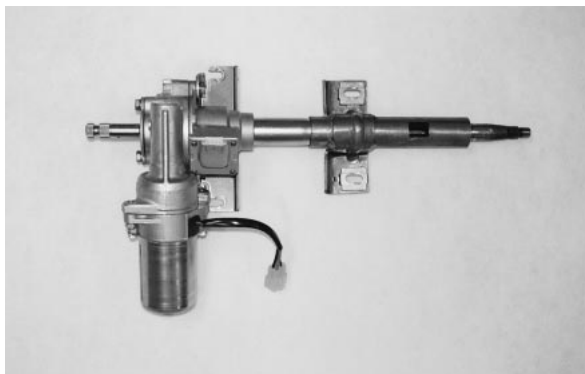


コラムタイプ高出力電動パワーステアリング

Column Type High-Output Electric Power Steering System

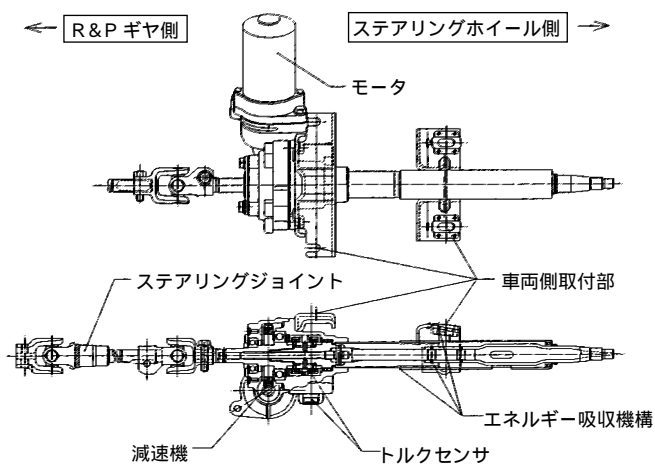


これまでコラムタイプ電動パワーステアリングは、軽自動車向けが主流であったが、このたび小型車への実用化に成功し、1998年4月当社としては、国内で初めて1000cc車に搭載されたので紹介する。

特長

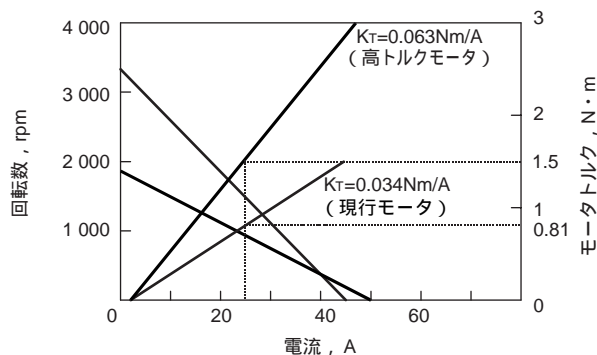
- 1) モータの高出力化とモジュールを上げた(1.5 2.0)ウォームギヤの採用。
- 2) 操舵感の向上(ハンドル戻り、モータの慣性感改良)のため、減速比を23:1 16.5:1に変更。
- 3) ステアリングロック性能は、95/56/ECを満足。
- 4) コラム全体の剛性アップを図り、ダブルチューブ部のみで衝撃吸収を行う機構に変更。
- 5) 車速に応じて適度な操舵力が得られる車速制御を採用。

構造



仕様

理論出力(出力軸トルク)	26.7 N・m
減速機	ウォームギヤ
トルクセンサ	非接触式可変 インダクタンス方式
モータ	永久磁石界磁式 直流電動機
クラッチ	乾式単板 マイクロクラッチ



光洋精工株式会社